地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	香美市 (392120)
地域名 (地域内農業集落名)	新改・天坪地域 (久次・上改田・須江・新改・入野・曽我部川・平山・向田・東川・河の川・繁藤・樫谷・上穴内・北滝本・西又)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用	地等の区域) 207 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	207 ha
② 田の面積	184 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	23 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農	地面積の合計 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受け	る意向のある農地面積の合計 4.0 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面	積の合計 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 - 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 - 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 - 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、 備考欄にその旨記載してください。
 - 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 - 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

基盤整備を実施していない中山間地域では離農者の発生や不在地主が増えてきたことにより休耕地が多くなって きている。中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織により遊休農地の発生は防げているが、高齢者が管 理する小規模な農地は自己保全を続けるだけで精一杯である。また、鳥獣被害も多くなっている。

基盤整備を実施した地域ではネギ、ニラ、生姜が主に栽培されており、後継者の居る農家や作業員を多く雇用する 大規模農家が複数在り、農地の借り手希望も多いので今のところ農地利用に問題はない。

地域全体で用排水路の老朽化による漏水の問題を抱えており改修が必要であるが、地元の努力だけでは限界に なりつつある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の農業用施設の長寿命化に向けて基盤整備の実施を 地域内で調整していく。

休耕地や空きハウスが発生した場合にその情報を関係機関へ発信して借り手とマッチングまで行う体制を構築して いく。

借り手希望の農家や新規就農者、就農希望者が相談できる体制を地域、関係機関で構築し、地域外から新たな担 い手の確保を図っていく。。

ニラ、ネギ等の高収益作物への転換を地域で促進し、新規就農者や若者の就農希望者が安定した収益を上げら れるような体制を模索していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がな い範囲で農業を担う者により農地利用を進める。

(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標担い手が利用する農地面積の団地数及び面積は、58個所、平均29a(令和6年度時点)団地数の半減及び団地面積の拡大を進める。(令和16年度) 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1)農用地の集積、集団化の取組 農地中間管理機構を活用して、人・農地ブラン中心経営体など担い手や規模拡大意向の農業者の団地面大を進めるともに、担い手への農地集積を進める。 (2)農地中間管理機構の活用方法 農地の貸付希望者に対し、機構への貸付けを促進し、担い手の意向を踏まえながら集約化を図っていく。 (3)基盤整備事業への取組 農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の長寿命化のための基盤整備事業の活用を投い、 大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を投い、。 (4)多様な経営体の確保・育成の取組 農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる肌の設立も含めた体制づくりを模索していく。 一・ラ、ネギ以外の作物で農福運獲により人材確保が図れる仕組みを研究していく。中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地の上を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡力していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等	現状の集積率	7 %	将来の目標とする集積率	9 %
担い手が利用する農地面積の団地数及び面積は、58個所、平均29a(令和6年度時点) 団地数の半減及び団地面積の拡大を進める。(令和16年度) 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1)農用地の集積、集団化の取組 農地中間管理機構を活用して、人・農地ブラン中心経営体など担い手や規模拡大意向の農業者の団地面大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。 (2)農地中間管理機構の活用方法 農地の貸付希望者に対し、機構への貸付けを促進し、担い手の意向を踏まえながら集約化を図っていく。 (3)基盤整備事業への取組 農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の長寿命化のための基盤整備事業の活用を投い、大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を投い、。 (4)多様な経営体の確保・育成の取組 農業用機械の違入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できるがの設立も含めた体制づくりを模索していく。一つ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。一つ、北京の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。一中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織を連携している。関業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡力している。			内水の口がこうの木原子	70
団地数の半減及び団地面積の拡大を進める。(令和16年度) 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置 (1) 農用地の集積、集団化の取組 農地中間管理機構を活用して、人・農地ブラン中心経営体など担い手や規模拡大意向の農業者の団地面大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。 (2) 農地中間管理機構の活用方法 農地の賃付希望者に対し、機構への貸付けを促進し、担い手の意向を踏まえながら集約化を図っている。 (3) 基盤整備事業への取組 農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の長寿命化のための基盤整備事業の活用を対し、人・大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を対し、 (4) 多様な経営体の確保・育成の取組 農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進している。	=			· .
(1) 農用地の集積、集団化の取組 農地中間管理機構を活用して、人・農地プラン中心経営体など担い手や規模拡大意向の農業者の団地面大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。 (2) 農地中間管理機構の活用方法 農地の貸付希望者に対し、機構への貸付けを促進し、担い手の意向を踏まえながら集約化を図っていく。 (3) 基盤整備事業への取組 農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の長寿命化のための基盤整備事業の活用を対して、と、大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を対して、。 (4) 多様な経営体の確保・育成の取組 農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる場の設立も含めた体制づくりを模索していく。 ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5) 農業開機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡力していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他				·
(1) 農用地の集積、集団化の取組 農地中間管理機構を活用して、人・農地プラン中心経営体など担い手や規模拡大意向の農業者の団地面大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。 (2) 農地中間管理機構の活用方法 農地の貸付希望者に対し、機構への貸付けを促進し、担い手の意向を踏まえながら集約化を図っていく。 (3) 基盤整備事業への取組 農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の長寿命化のための基盤整備事業の活用を対して、と、大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を対して、。 (4) 多様な経営体の確保・育成の取組 農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ海県政権作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる場の設立も含めた体制づくりを模索していく。 ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。 ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地の上を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡力していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②年機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ②保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他	及び区域内の関係者が2	2の目標を達成するカ	とめとるべき必要な措置	
大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。 (2) 農地中間管理機構の活用方法 農地の貸付希望者に対し、機構への貸付けを促進し、担い手の意向を踏まえながら集約化を図っていく。 (3) 基盤整備事業への取組 農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の長寿命化のための基盤整備事業の活用を行いる。 大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を行いる。 大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を行いる。 大型の農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。青本ギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる場の設立も含めた体制づくりを模索していく。ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。ロー間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織を連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地でといく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) ③ 自動・関係を関するに応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) ③ 自動・関係を関するに応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) ③ 自動・関係を関するに応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) ③ 自動・関係を関するに応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) ③ 自動・関係を関するに応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) ③ 自動・関係を関するに応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)	用地の集積、集団化の取			
農地の貸付希望者に対し、機構への貸付けを促進し、担い手の意向を踏まえながら集約化を図っていく。 (3)基盤整備事業への取組 農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の長寿命化のための基盤整備事業の活用を受ける。 大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を持いる。 (4)多様な経営体の確保・育成の取組 農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる場の設立も含めた体制づくりを模索していく。 一ラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地を図る。農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地を図る。農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡力していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				(前の農業者の団地面積の
(3) 基盤整備事業への取組 農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の長寿命化のための基盤整備事業の活用を受 く。 大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を持 いく。 (4) 多様な経営体の確保・育成の取組 農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる場の設立も含めた体制づくりを模索していく。 二ラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地の止を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡大していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ① ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	地中間管理機構の活用プ	 方法		
農業者や土地所有者の意向を把握しながら、水路、農道等の長寿命化のための基盤整備事業の活用を受く。 大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用を持いく。 (4)多様な経営体の確保・育成の取組農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる別の設立も含めた体制づくりを模索していく。ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地の上を図る。農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡力していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 「①鳥獣被害防止対策」②名機・減農薬・減肥料」③スマート農業 ② ④畑地化・輸出等 ② ⑤果樹等 ③ ⑥燃料・資源作物等 ② ⑦保全・管理等 ② ⑧農業用施設 ② ⑨耕畜連携等 ② ⑩その他	の貸付希望者に対し、機	構への貸付けを促進	進し、担い手の意向を踏まえながら	集約化を図っていく。
く。 大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用をおいく。 (4)多様な経営体の確保・育成の取組 農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる別の設立も含めた体制づくりを模索していく。 ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地の上を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡対していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他		- tm tl= 1 ナッエミン	7. 曲学なのを主会ルのとよのせ	ᅇᅘᄷᅕᄽᇬᅜᄆᄼᄽᅛᄀ
大型の農業用機械で作業できるように区画の拡大など、作業の効率化が図れる基盤整備事業の活用をおいく。 (4) 多様な経営体の確保・育成の取組 農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる別の設立も含めた体制づくりを模索していく。 ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地の止を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡対していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ① 自、獣被害防止対策 □ ② 有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤ 果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧ 農業用施設 □ ⑨ 耕畜連携等 □ ⑩ その他	者や工地所有者の息内 を	と把握しなから、水路	3、長坦寺の長寿命化のための基	盤登偏争耒の活用を進め(
農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できるがの設立も含めた体制づくりを模索していく。 ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地の止を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡大していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 「①鳥獣被害防止対策」「②有機・減農薬・減肥料」「③スマート農業」「④畑地化・輸出等」「⑤果樹等」「⑥燃料・資源作物等」「②7保全・管理等」「③8農業用施設」「②耕畜連携等」「⑩その他」「②6、大きに対して、10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・1	の農業用機械で作業でき	るように区画の拡大	など、作業の効率化が図れる基準	盤整備事業の活用を検討し
農業用機械の導入、拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託や遊休農地の再生、活用を推進していく。 青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できるがの設立も含めた体制づくりを模索していく。 ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地の止を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡大していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 「①鳥獣被害防止対策」「②有機・減農薬・減肥料」「③スマート農業」「④畑地化・輸出等」「⑤果樹等」「⑥燃料・資源作物等」「②7保全・管理等」「③8農業用施設」「②耕畜連携等」「⑩その他」「②6、大きに対して、10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・10・1	様な経営体の確保・育成	の取組		
青ネギ等高収益作物の栽培や比較的手間のかからない飼料用作物やWCS用稲を大規模に展開できる場の設立も含めた体制づくりを模索していく。 ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地で、近を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡大していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他			爰サービス事業者一覧」組織の強	化を図り、作業受委託の拡
の設立も含めた体制づくりを模索していく。 ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地の 止を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡力していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 「① 自農散被害防止対策」 ②有機・減農薬・減肥料 「② ③スマート農業」 ④畑地化・輸出等 「○ ⑤果樹等 「○ ⑥燃料・資源作物等」 ② ⑦保全・管理等 「○ ⑧農業用施設」 「○ ⑨耕畜連携等」 ⑩その他				
ニラ、ネギ以外の作物で農福連携により人材確保が図れる仕組みを研究していく。 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織と連携しながら地域資源の保全管理に努めていく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地で止を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡大していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他			らない飼料用作物やWCS用稲を	大規模に展開できる農業法
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地で止を図る。農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡大していく。以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) ① ① 自獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他	・ + 、 ユ ៷) / ^ 1小 市川゛)く り タートタートヷュ			
中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地で 止を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡力 していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他		連携により人材確保	が凶れる仕組みを研究していく。	
中山間活動組織や多面的機能支払交付金活動組織で農作業が受託できるよう地域で育成し、遊休農地で 止を図る。 農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡力 していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他	、ネギ以外の作物で農福			全管理に努めていく。
農業用機械の拡充等により下記「5農業支援サービス事業者一覧」組織の強化を図り、作業受委託の拡大していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他	、ネギ以外の作物で農福設制活動組織や多面的機能	能支払交付金活動組	組織と連携しながら地域資源の保全	全管理に努めていく。
していく。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) ① ①鳥獣被害防止対策 ② 2有機・減農薬・減肥料 ③ 3スマート農業 ④ 4畑地化・輸出等 ⑤ 5果樹等 ⑥燃料・資源作物等 ② 7保全・管理等 ② 8農業用施設 ② 9耕畜連携等 ② ⑩その他	、ネギ以外の作物で農福設 間活動組織や多面的機能 業協同組合等の農業支援	能支払交付金活動組 爰サービス事業者等	組織と連携しながら地域資源の保全 への農作業委託の取組	
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください) □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑤果樹等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他	、ネギ以外の作物で農福 間活動組織や多面的機能 業協同組合等の農業支援 間活動組織や多面的機能 る。	能支払交付金活動組 爰サービス事業者等 能支払交付金活動組	日織と連携しながら地域資源の保全への農作業委託の取組 日織で農作業が受託できるよう地域	ずで育成し、遊休農地の発生
□ ⑥燃料·資源作物等 □ ⑦保全·管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □ ⑩その他	、ネギ以外の作物で農福は間活動組織や多面的機能 業協同組合等の農業支持 間活動組織や多面的機能 間活動組織や多面的機能 はる。 用機械の拡充等により下	能支払交付金活動組 爰サービス事業者等 能支払交付金活動組	日織と連携しながら地域資源の保全への農作業委託の取組 日織で農作業が受託できるよう地域	ずで育成し、遊休農地の発生
	、ネギ以外の作物で農福 間活動組織や多面的機能 業協同組合等の農業支援 間活動組織や多面的機能 る。 用機械の拡充等により下 く。	能支払交付金活動組 爰サービス事業者等 能支払交付金活動組 記「5農業支援サー	日織と連携しながら地域資源の保全への農作業委託の取組 日織で農作業が受託できるよう地域 ビス事業者一覧」組織の強化を図	或で育成し、遊休農地の発生 り、作業受委託の拡大を推
【選択した上記の取組内容】	、ネギ以外の作物で農福は間活動組織や多面的機能 業協同組合等の農業支援間活動組織や多面的機能 間活動組織や多面的機能 はる。 用機械の拡充等により下 く。 を記載事項(地域の実情	能支払交付金活動組 爰サービス事業者等 能支払交付金活動組 記「5農業支援サー 情に応じて、必要な事	日織と連携しながら地域資源の保全への農作業委託の取組日織で農作業が受託できるよう地域で農作業が受託できるよう地域でス事業者一覧」組織の強化を図りる。現を選択し、取組内容を記載して	成で育成し、遊休農地の発生 り、作業受委託の拡大を推
	、ネギ以外の作物で農福 間活動組織や多面的機能 業協同組合等の農業支援 間活動組織や多面的機能 る。 用機械の拡充等により下 く。 E意記載事項(地域の実情 鳥獣被害防止対策 □	能支払交付金活動組 爰サービス事業者等 能支払交付金活動組 記「5農業支援サー 情に応じて、必要な事 ②有機・減農薬・減肥	日織と連携しながら地域資源の保全への農作業委託の取組日織で農作業が受託できるよう地域 ビス事業者一覧」組織の強化を図 「項を選択し、取組内容を記載して 料□③スマート農業□@畑地田	成で育成し、遊休農地の発生 り、作業受委託の拡大を推 ください) 比・輸出等 □ ⑤果樹等
	、ネギ以外の作物で農福 間活動組織や多面的機能 業協同組合等の農業支援 間活動組織や多面的機能 る。 用機械の拡充等により下 く。 E意記載事項(地域の実情 鳥獣被害防止対策 □ の 燃料・資源作物等 □ □	能支払交付金活動組 爰サービス事業者等 能支払交付金活動組 記「5農業支援サー 情に応じて、必要な事 ②有機・減農薬・減肥	日織と連携しながら地域資源の保全への農作業委託の取組日織で農作業が受託できるよう地域 ビス事業者一覧」組織の強化を図 「項を選択し、取組内容を記載して 料□③スマート農業□@畑地田	成で育成し、遊休農地の発生 り、作業受委託の拡大を推 ください) 比・輸出等 □ ⑤果樹等
	、ネギ以外の作物で農福 間活動組織や多面的機能 業協同組合等の農業支援 間活動組織や多面的機能 る。 用機械の拡充等により下 く。 E意記載事項(地域の実情 鳥獣被害防止対策 □ の 燃料・資源作物等 □ □	能支払交付金活動組 爰サービス事業者等 能支払交付金活動組 記「5農業支援サー 情に応じて、必要な事 ②有機・減農薬・減肥	日織と連携しながら地域資源の保全への農作業委託の取組日織で農作業が受託できるよう地域 ビス事業者一覧」組織の強化を図 「項を選択し、取組内容を記載して 料□③スマート農業□@畑地田	成で育成し、遊休農地の発生 り、作業受委託の拡大を推 ください) 比・輸出等 □ ⑤果樹等
	、ネギ以外の作物で農福 間活動組織や多面的機能 業協同組合等の農業支援 間活動組織や多面的機能 る。 用機械の拡充等により下 く。 E意記載事項(地域の実情 鳥獣被害防止対策 □ の 燃料・資源作物等 □ □	能支払交付金活動組 爰サービス事業者等 能支払交付金活動組 記「5農業支援サー 情に応じて、必要な事 ②有機・減農薬・減肥	日織と連携しながら地域資源の保全への農作業委託の取組日織で農作業が受託できるよう地域 ビス事業者一覧」組織の強化を図 「項を選択し、取組内容を記載して 料□③スマート農業□@畑地田	成で育成し、遊休農地の発生 り、作業受委託の拡大を推 ください) 比・輸出等 □ ⑤果樹等

	##455		 現状				10年後			
属性	農業を担う者		3000		(目標	(目標年度:令和 16 年度)				
7212	(氏名•名称)	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考	
			ha	ha		ha	ha			
	別紙のとおり	ــــا را	ha	ha		ha	ha			
	75.5 (ひ) こ 0 3	´ L	ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			
			ha	ha		ha	ha			

		ha	ha	ha	ha	
計	16経営体	16.5 ha	0 ha	20.5 ha	0 ha	

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積 を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、 経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。
- 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目
1	東ノ谷集落営農組合	耕起・代かき・籾摺り	水稲・サカキ
2	神通寺地区営農組合	耕起・代かき・田植え・稲刈・脱穀・耕転・除草	水稲·飼料用米

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)	

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性 農業を担う者 (氏名・名称) (日標年度:令和 16 年度) 1 認農 2 A 施設小ネギ B 経営面積 作業受託 面積 経営作目等 経営作目等 経営面積 作業受託 面積 目標地図上 の表示 1 認農 3 A 施設小ネギ 4 0.9 ha 20 ha ha 施設小ネギ 6 1.3 ha 25 ha ha 7 2 認農 4 D 施設小ネギ 6 0.9 ha 25 ha ha 施設小ネギ 7 0.9 ha 25 ha ha ha ha ha 1.1 ha 25 ha ha 1.8 ha 25 ha ha 25 ha ha a ha ha ha 25 ha ha a ha ha 25 ha ha a ha ha <th></th> <th colspan="5">10年後</th> <th></th> <th>+</th> <th>担补</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>		10年後						+	担补				
経営作目等 経営面積 作業受託 面積 作業受託 目標地図上 の表示 日標地図上 の表示 日本地区 中華			16 年度)	度:令和	年度	(目標	r	^	-50.17			属性	
2 認農 B 本地マクが・毎年ニンラ・本版 施設小ネギ 1.1 ha ha 施設小ネギ 1.1 ha ha 施設小ネギ 1.1 ha ha 加設小ネギ 1.1 ha ha 加設小ネギ 1.1 ha 加速のマグ・海峰ニンラ・本版 加設小ネギ 1.1 ha 加速のマグ・海峰ニンラ・本版 加設小ネギ 1.1 ha 加速のマグ・海峰ニンラ・本版 加速の小ネギ 1.1 ha 加速のマグ・海峰ニンラ・本版 加速の小ネギ 1.1 ha 加速のマグ・海峰ニンラ・本版 加速の小ネギ 1.1 ha 加速の小ネギ 1.2 ha 加速のマグ・海峰ニンラ・本版 加速の小ネギ・本版 加速設小ネギ・本版 加速設小ネギ・水服 加速設小ネギ・水服 加速設・大阪 加速 加速設・大阪 加速 加速設・大阪 加速 加速設・大阪 加速設・大阪 加速 加速設・大阪 加速 加速設・大阪 加速設・大阪 加速設・大阪 加速	L 備考			営面積	経営	経営作目等	作業受託 面積	面積	経営面	経営作目等	(2011 1111)		
15 記蔵	上 備考 # # # # # # # # # # # # # # # # # #	の表示 7 18 25 38 58 66 72 84 91 93 99 101 126 159 165	年 受積 ha	国 1.3 ha	経営 1. 1. 0. 0. 1. 3. 0. 2. 0. 0. 1. 1. 0. 0.	経営作目等 施設小ネギ 「施設小ネギ・水稲 施設・ハネギ・水稲 施設・カネギ・水稲 施設・カネギ・水稲 施設・カネギ・水稲 施設・カネギ・水稲 施設・カネギ・水稲 施設・カネギ・水稲 施設・カネギ・水稲 施設・カネギ・水稲 施設・カネギ・水稲 施設・オギ・水稲 施設・オギ・水稲	面積 ha	插 haaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa	0.9 1.1 0.9 0.5 1.8 3.8 0.4 2.0 0.8 0.5 1.0 1.3 0.2 0.2	施設小ネギ 施設小ネギ・水稲施設本ギ・水稲施設一ラ 施設・オギ・水稲施設を有・水稲施設・本ギ・水稲施設・スラー 施設・スギ・水稲施設・スラー 施設・スギ・水稲施設・ステー 施設・スギ・水稲施設・スギ・水稲施設・スギ・水稲施設・スギ・水稲施設・スギ・水稲施設・スポーラ・露地・ラー 藤銀・イタリアン・エンバク 水稲・WCS・キャベツ	(氏名・名称) ABCDEFGHIJKLMNO	深识 認認	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 12 22 33 24 25 26 27 28 29 30 31 33 33 34 44 45 46 47 47 48 48 49 49 49 49 49 49 49 49 49 49 49 49 49